

昔ながらの履物屋

◆ 國辰



銀座通りに面するサンエコー内の履物屋さん「**國辰**」。高品質な草履や下駄、和装小物が揃っています。現社長の国廣浩典さんにお話を伺いました。取材・編集/大下

【創業140年超!?!】

四ツ目菱(よつめびし)がロゴマークの「**國辰**」は初代の国廣辰次郎さんの名前から「**國辰**」になりました。昔は下駄職人を雇い、製造から販売までやっていたそうです。現在5代目の国廣浩典社長が跡を継がれています。



国廣浩典社長

実は、「**國辰**」は創業年がはっきりしないそうです。明治16年に初代の辰次郎さんが亡くなった年から数えていて、それでも今年で140周年という超老舗です！今でも創業当時のまま、正直にお客様に喜んでいただけるように努めています。

【1日100足!】

コロナ禍になり、お茶会や踊りの会などが開かれず和装の需要が激減している影響は大きいそうです。1970年代に銀座通りに「スーパーニチイ」ができた頃は、山口県東部の人がかそって徳山(現周南市)に買い物に来ていたそうです。当時は店頭販売のツッカケと浴衣下駄だけで1日100足以上売れたこともあったとか。当時の活気があって賑やかな街の様子分かるお話しですね。



↑
様々な色、形の履物が並ぶ店内。ツッカケは女優のオーディオヒーローが履いたから「ヘップサンダル」とも呼ばれるそうです。



↑
一根強い人気の印伝
小粋な柄、色の財布はいかがですか？

※印伝は鹿革に漆で柄付けしたもので、すべて職人による手作り。高度な熟練と研ぎ澄まされた勘を要する、脈々と受け継がれた伝統の技です。

(印伝は割引対象外です)

【半オーダーメイド】

草履は台に鼻緒を挿げる前の状態で仕入れます。人によって足の甲の高さや幅が違うので、個々人に合わせてその場で調節する半オーダーメイドです。約10~15分で出来上がり♪踵の打ち換えや鼻緒の挿げ替えなど、修理もしますので、一度ご相談ください。



↑
仕入れ時はこんな状態です

【お手入れは大事です!】

草履の中って何か知ってますか？実はキルク(コルク)で出来ています。草履の表だけでなくキルクの質の違いや、草履の裏が革か合皮かなど様々ですが、「**國辰**」さんは品質の良いメーカーが多い大阪から仕入れるそうです。

せっかくの草履を長持ちさせる為に虫干しを！特に表付きの草履(竹の皮で編んだもの)など、年に2~3回は日陰で虫干しをしてください。その際、草履の鼻緒側が陰になるように立て掛けます。収納時は高温、多湿を避け、箱に入れて鞆等の一番上に置くといいとのことでした。

【素敵なモノとの出会いを・・・】

店内は草履や下駄、和装小物だけでなく、小物、杖、造花、傘、マスクケース、帽子、お年寄りのカートなど見るだけでも楽しい品揃えです。ハッとするような、思わぬモノとの出会いがありますので、一度覗いてみてください！



**毎月第4土曜は
お得な2割引!**

■ DATA

【住所】周南市銀座2-18 サンエコー内
【TEL・FAX】0834-21-0828
【営業時間】10:00~18:00
【定休日】毎月第2火曜日